



2026 年 1 月 13 日

報道関係者各位

慶應義塾大学

**NPO の先導的人材を対象とする
「慶應ノンプロフィットリーダーズ・プログラム」(Keio LEAP for
Nonprofit) の第 1 期受講者募集を開始します**

慶應義塾大学は、NPO 等の先導的人材を対象とする育成プログラム「慶應ノンプロフィットリーダーズ・プログラム」(Keio Leaders Program for Nonprofit Management、通称：“Keio LEAP for Nonprofit”) の第 1 期を開講し、受講者の募集を開始します。

日本や世界が直面する複雑かつ多層的な社会課題の解決に向け、NPO や NGO を始めとするソーシャルセクターの重要性が高まっています。しかし、これらの組織が社会でその力を発揮するためには未だ課題が多く、よりサステナブルに、より大きな社会的インパクトを生み出すために、広い視野でのマネジメントスキルと高い視座でのマインドセットを持つ先導的人材の育成・強化が必要です。また、政府や企業などの理解や取組の深化や、クロスセクターでの連携も求められてきています。

本プログラムは、NPO の経営を担うマネジメント層をはじめ、企業や行政の関連業務等の担当者を主な対象に、大学院レベルの教育実績等を活用したソーシャルセクターの先導的人材の育成を主眼とするものです。そのパイロットプログラムを 2025 年 9 月より開講し、好評を博してまいりました。

2026 年 4 月からは、広範に体系立てられたカリキュラムと国内外へのフィールドスタディを含む約 1 年間のフルプログラムとして本格的に始動し、個々の組織力およびソーシャルセクター全体の飛躍を目指します。

1. プログラムの特徴

①大学院レベルの教育研究実績と実務家の知見を融合したサーティフィケート・プログラム

慶應義塾大学の研究者をはじめとして、企業経営や非営利組織に関して理論的なバックグラウンドを持つ研究者が参画し、大学院レベルの教育実績等を活用するとともに、NPO 等の経営実績を持つ実務家の知見を融合したサーティフィケート・プログラムを提供します。

②米国の NPO や教育機関との連携

米国の NPO や教育機関と連携したフィールドスタディに参加できます。また、実績豊富な米国の研究者を招いた講義や、国内外の NPO との相互交流も予定しています。

③クロスセクター連携の推進

企業の CSR 担当者、行政の協働担当者、中間支援組織の職員など、多様な受講者を受け入れることで、産官学民を行き交うクロスセクターの知見・人材・組織の交流を促進するプラットフォームを構築し、社会変革を実現するエコシステムを実現・強化することを目指します。

2. カリキュラム

■講義数

全 48 回（土曜日 3 コマ×原則隔週 16 週）

■カリキュラム構成と内容

①NPO の総合的理解と理論

NPO の現状、NPO の歴史、NPO の法制度、変動する社会における公共政策、社会的正義と社会運動、NPO の組織デザイン、組織評価など

②マネジメント・経営実務

サービスデザイン、リーダーシップ、ソーシャルファイナンス、アカウンティング、資金調達、ソーシャルマーケティング、パブリック・リレーションズ、アドボカシーとロビイング、リスク・マネジメントなど

③クロスセクター協働の推進

CSR・CSV、コレクティブ・インパクト、クロスセクター協働、政府・行政との協働、企業との協働、資金提供者との関係、市民社会のための中間支援、コミュニティ・オーガナイズイングなど

④社会課題理解

人権と社会的包摂、環境と災害、国際協力とサステナビリティ、地域社会と場づくり、ヒューマンサービスとヘルスケア、教育など

⑤アカデミックスキルズ

リサーチデザインの方法、調査分析、レポートとプレゼンテーションの技法、情報技術・倫理と生成 AI など

その他、最終課題に向けてグループで取り組む実践研究プロジェクト、米国の研究者や実務家との連携、任意参加の国内外フィールドスタディなどを予定しています。また、クロスセクターでの交流やネットワーキングの企画もあります。

※講義名は変更となる可能性があります。

3. 第 1 期受講者募集について

■主な対象者

- ・ NPO 等の非営利組織のマネジメント層（または事業承継候補者等）
- ・ 企業の SDGs、CSR 等、社会的価値創出・連携等を担う担当者
- ・ 行政の関連業務担当者
- ・ 中間支援組織の担当者

■開講スケジュール

・日程（予定）

2026年5月16日（土）～2027年2月13日（土）

※フィールドスタディは関西（8月上旬～中旬頃）、サンフランシスコ（8月下旬～9月上旬頃）を予定しています（いずれも任意参加。日程や場所は変更の可能性があります）。

・時間（予定）

1時間目 10:30～12:00、2時間目 13:00～14:30、3時間目 15:00～16:30（各90分）



■開講場所：慶應義塾大学三田キャンパス 北別館

住所：東京都港区三田一丁目4-65（地図）

東京メトロ南北線 麻布十番駅2番出口から徒歩8分

都営大江戸線 赤羽橋駅から徒歩8分

都営三田線三田駅、JR 田町駅から徒歩17分

※対面での議論と交流を重視するため、オンライン開講は致しません。

■受講料（全48回＋実践研究プロジェクト込）

・非営利組織ならびに地方公共団体に属する方は、187,000円（税込）

・その他、企業・団体に属する方は、297,000円（税込）

※フィールドスタディ（任意参加）の参加費は別途必要となります。また、TA（ティーチング・アシスタント）制度など、経済的支援施策も準備予定です。

■募集人数：40人程度

■選考方法：書類選考

■募集スケジュール

・受講申込期間： 2026年1月15日（木）～2月20日（金）23:59

・結果通知： 2026年2月28日（土）予定

・プログラム開始：2026年5月16日（土）予定

■受講申込方法

受講エントリーフォームより必要事項を入力し、送信してください。選考結果はメールでお知らせします。

<https://forms.gle/aKdVXSqnuJCiSG3cA>

4. 運営

本プログラムは、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート（KGRI）プロジェクト「慶應クロスセクター・プラットフォーム」が企画・運営しています。

- ・ 慶應クロスセクター・プラットフォーム

<https://www.kgri.keio.ac.jp/project/kgri/2025/I25-07.html>

- ・ 慶應ノンプロフィットリーダーズ・プログラム（今春新サイト公開予定）

<https://sites.google.com/keio.jp/leap-for-nonprofit/>

■お問合せ先

Keio LEAP for Nonprofit 担当 : k leap-group@keio.jp

5. 支援

本プログラムの実施にあたり、米日財団（United States-Japan Foundation）から支援をいただいております。

■米日財団について

米日財団は、二国間関係の強化と共通の課題への対処に取り組む独立した慈善団体です。私たちは、次世代のリーダーを支援し、革新的なイニシアチブに助成金を提供し、解決策を模索する関係者間の協力と交流を促進します。

理事長：ローレンス・K・フィッシュ

副理事長：伊藤公平

設立：1980 年 <https://us-jf.org/ja/>

-
- ・ 本プログラムに関するお問い合わせ先

Keio LEAP for Nonprofit 担当

E-mail : k leap-group@keio.jp

- ・ 本リリースの配信元

慶應義塾広報室（寺西）TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

E-mail : m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>